

# 新潟市環境マネジメントシステム マネジメントレビュー

## 1 新潟市地球温暖化対策実行計画（市役所率先実行版）第4期計画

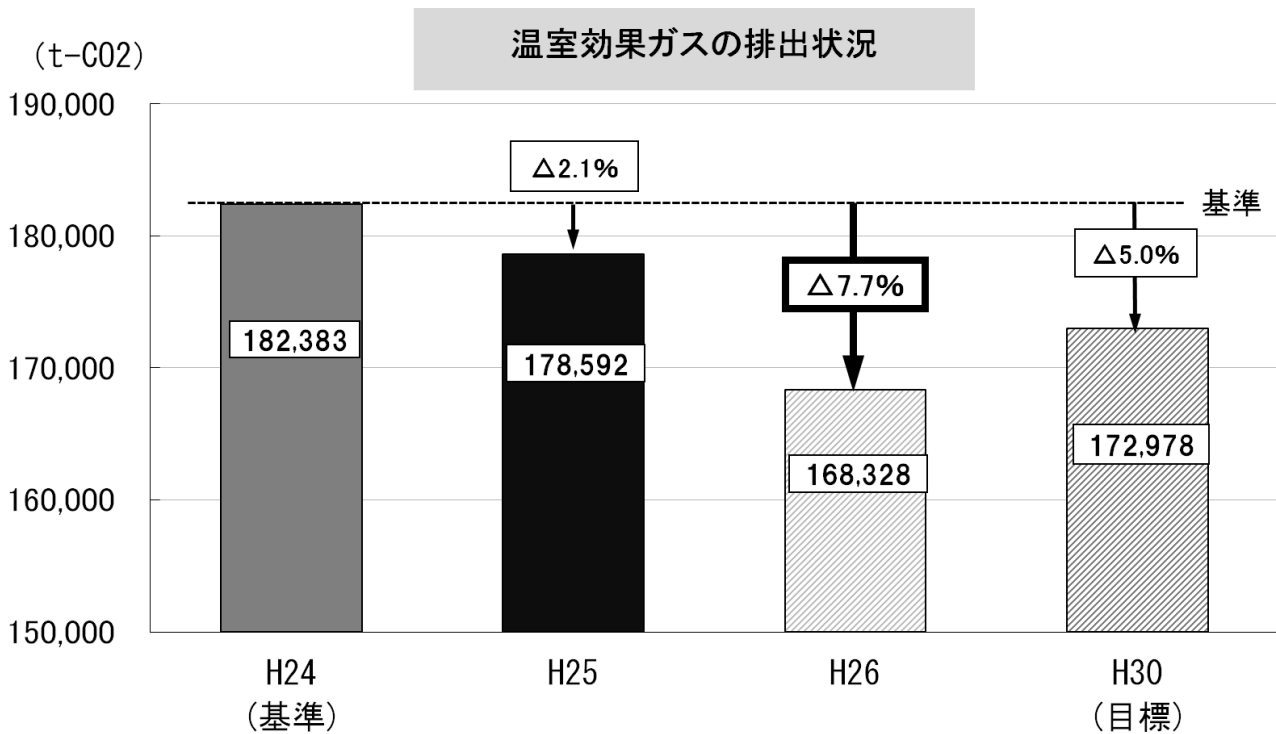
### （1）市の事務・事業による温室効果ガス排出量

#### ○目標

- ・市のすべての事務・事業に伴って発生する温室効果ガス総排出量を、平成24年度を基準として平成30年度までに5%以上削減する
- ・計画期間：平成25年度～平成30年度

#### ○実施状況

	目標(H30)	H26年度実績
H24年度比	△5%	△7.7%



## (2) 事務事業別にみた温室効果ガス排出状況

		基準年度 (H24)	H25 年度 実績	H26 年度実績			最終目標(H30)
			排出量	排出量	前年度比	基準 年度比	目標値
事務	本 庁	2,201	2,060	2,033	△1.3%	△7.6%	1,884
	出先機関	28,917	28,893	26,625	△7.8%	△7.9%	28,904
事業	清 掃	77,265	75,649	72,195	△4.6%	△6.6%	72,453
	下 水	21,707	19,183	19,071	△0.6%	△12.1%	18,647
	上 水	19,062	18,887	18,873	△0.1%	△1.0%	18,158
	病 院	9,987	10,787	10,515	△2.5%	5.1%	11,169
	学 校	20,796	20,933	17,178	△17.9%	△17.4%	19,441
自 動 車		2,313	2,237	2,082	△6.9%	△10.0%	2,197
合計(事務・事業)		180,070	176,355	166,267	△5.7%	△7.7%	170,781
全体合計 (自動車含む)		182,383	178,592	168,328	△5.7%	△7.7%	172,978

### 【部門別 前年度からの主な削減要因】

- 本庁 [△27t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 特定電気事業者との環境配慮電力入札 (H25.12～) の開始 (白山浦庁舎)  
 <参 考 (排出係数)>  
 東北電力株式会社: 0.547kg-CO<sub>2</sub>/kWh  
 日本ロジテック協同組合: 0.463kg-CO<sub>2</sub>/kWh
- 出先機関(直営) [△2,250 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 各区役所等における省エネの積極的推進
  - ・ 耐震工事の実施に伴う影響 (新潟市美術館, 石山出張所)
- 清掃 [△3,454 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 廃棄物焼却量及び焼却物に含まれるプラスチック割合の減少
- 下水 [△112 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 降雨量の減少や管渠 (かんきょ) 更正などによる下水処理量の減少
- 上水 [△14 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 年間取水量の減少
- 病院 [△272 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 外的要因 (気温)
- 学校 [△3,755 t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 特定電気事業者との環境配慮電力入札 (H26.4～) の開始 (小中学校 154 校)  
 <参 考 (排出係数)>  
 東北電力株式会社: 0.547kg-CO<sub>2</sub>/kWh  
 株式会社エネット: 0.409kg-CO<sub>2</sub>/kWh
- 自動車 [△76t-CO<sub>2</sub>]
  - ・ 低燃費車への更新及びエコドライブの浸透

## 2 平成 26 年度 ISO14001 自己適合

環境先進都市を目指す中で、環境施策の積極的な推進と事務事業活動による環境への負荷の低減を図ることを目的に、環境マネジメントシステムの運用を行っています。平成 25 年 4 月からは、ISO14001 に基づく環境マネジメントシステムを確立し、以下の基本方針に従って取組みを推進しています。

### ○基本方針

- 「新潟市環境基本計画」に掲げる環境保全及び創造に関する施策や取組みの積極的推進
- 事務事業活動による環境への負荷の低減、継続的な改善
- 事務事業に係る環境法令及びこれらに類する同意事項の遵守
- 環境方針に沿った事務事業活動に取り組む人材育成の推進
- 環境方針及び環境マネジメントシステムの活動成果等の公表

適用範囲：新潟市役所本庁舎及び全区役所庁舎

### ○運用状況

項目	結果等
1. 内部監査の実施結果	● 各所属における ISO の運用状況について内部監査を実施し、すべての所属において適切に運用されていることを確認しました。
2. 法的要求事項等の遵守状況	● 法的要求事項等 102 項目全てにおいて遵守しました。
3. 公共工事における環境配慮状況	● 「新潟市公共工事環境配慮指針」に基づき、新潟市のすべての公共工事において、環境配慮に努めました。
4. 外部の利害関係者からのコミュニケーション（苦情・意見）	● 環境側面及び環境マネジメントシステムに関して重要な内容と判断された外部コミュニケーションはありませんでした。
5. 環境目的及び環境目標の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"><li>● 環境基本計画に掲げている平成 26 年度までに達成する環境目標 37 項目中、18 項目で達成又は概ね達成となりました。</li><li>● 平成 27 年度からは、「第 3 次新潟市環境基本計画」で定める目標を新たな環境目標に設定します。</li><li>● 個々の取組み状況については、毎年、年次報告書を作成し、公表します。</li></ul>

6. 是正及び予防処置の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各所属から報告を受けた不適合の件数は68件。</li> <li>● 発生した不適合については、是正処置を行いました。</li> </ul>			
	課内点検関係	法令等関係	環境目的等関係	合計（件）
	48	0	20	68

#### 7. 前回のマネジメントレビューの対応状況

平成26年度市長指示事項	対応状況
・低炭素社会の実現に向け、全所属が連携すること。	・平成26年4月に策定した「新潟市地球温暖化対策実行計画（地域推進版）」に基づき、全庁一体となって温暖化対策に取り組めました。
・節電・省エネに加え、環境配慮電力入札や ESCO 事業などの仕組みを活用し、積極的に温暖化対策に取り組むこと。	・「新潟市電力入札の実施に係る環境配慮方針」を定め、環境に配慮した調達を実施しました。
・両面印刷や裏面利用などを徹底し、紙の使用量削減に引き続き取り組むこと。	・紙の使用量が増加傾向にある所属に対し、原因の究明と対策の検討を指示しました。
・温室効果ガスの5%削減の達成に向け、一層の節電・省エネの推進に取り組み、引き続き全職員の環境配慮への意識向上に努めること。	・「地球温暖化対策実行計画」第4期計画の数値目標を提示し、職員に一層の環境負荷低減に取り組むよう指示しました。

## ○ ISO14001 自己適合 新たな環境目的及び環境目標の設定について

環境マネジメントシステムマニュアルに基づき、第2次環境基本計画に掲げる施策を環境目的に設定。目標37項目のうち、18項目を達成。

### 主な成果

- 新ごみ減量制度の開始により、ごみの削減が実現  
→資源物等を除く収集ごみ量 30パーセント削減（H19年度比 H26年度実績）
- 温室効果ガス排出の削減など低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取り組みにチャレンジする都市として、国から「環境モデル都市」に選定（H25.3）

### 主な課題

- 環境活動を実践する市民・市民団体等の活動促進
- 環境活動に関する市民参加の機会の提供

成果と課題等を踏まえ、  
新たに目標を設定

## 第3次 新潟市環境基本計画

新たな環境目的	主な環境目標
環境教育と協働の推進	以下の環境目的で掲げる目標の実現
低炭素社会の創造	市域の温室効果ガス排出量 等
循環型社会の創造	家庭系ごみ量，リサイクル率 等
生物多様性の保全	ハクチョウの越冬数 等
快適な生活環境の創造	空気，水のきれいさ 等

新たな環境目的，環境目標に設定し，  
環境マネジメントシステムを運用